

2026年度 | 参加学生募集

2026年度 | 参加学生募集

応募期間

9/15 →  
10/6

地域の未来を、  
一緒につくろう。

地域・企業と一緒に、本気の課題解決へ

# 超PBLで思い切り挑戦しよう!

超PBL 地域課題ソリューションズ

アイデアで  
地域をもっと  
よくする!

## PROJECT THEME

### 地域の「はたらく」をよりよくする

地域企業と共に、現場でのヒアリングや観察から課題を見つけ、AIやデジタル技術等で解決策をつくり、現場で試す実践型PBL。

#### 飯塚・筑豊

多様な人がともに  
働ける職場をつくる

#### 北九州

地域企業の  
「働きやすさ」を高める

## 1 このPBLで伸びる、3つの力

### 問

FIND

#### 問いをつくる力

観察やヒアリングで、  
「本当に困っていること」を  
捉え、解くべき課題を定義する。



### 創

CREATE

#### 実装する力

生成AIやICT技術等を活用し、  
アイデアをプロトタイプへ。  
現場で試し、改善する。



### 決

DECIDE

#### 一緒に考え、決める力

各人が主担当として動き、  
チームで議論して、  
課題とよりよい解決策を決める。



## 2 本格的な「産学連携」の活動環境

### 九工大 × ソフトバンク(株) × 高校 × 協力企業

本格的な産学連携の枠組みの中で、企業の現場へ。  
ヒアリングやフィールドテストを通して、社会に届く解決策をつくります。

学生2~4名+メンター学生でチームを構成。メンター学生がファシリテーターとして対話・進行・  
振り返りを支え、教員や協力企業にも相談できます。



#### REAL FIELDWORK

現場ヒアリング → 試作 → 現場で検証



## 3 スケジュール | 10月に準備、11月~3月に実践 (試験期間中は学業を優先)

01

10月中旬

#### 事前ガイダンス

参加説明・事前ガイ  
ダンス・活動準備



02

10月下旬

#### 現場へ出る

企業ヒアリング  
チーム結成・開発開始



03

11月~2月

#### つくる・試す

開発/フィールドテスト  
設計レビュー・改善



04

3月

#### 届ける

成果物の提案・提供  
成果報告会



チーム結成後は固定曜日ではなく、メンバーで日程を調整しながら開発を進めます。

### こんな人に、来てほしい。

- ✓ 地域や企業のリアルな課題に挑戦したい
- ✓ 現場で使われるものをつくってみたい
- ✓ チームで考え、決める経験を積みたい



### 主な活動場所

飯塚キャンパス/戸畑キャンパス  
+ 協力企業でのフィールドワーク



希望者は活動後、ソフトバンク社主催の  
「産学連携プロジェクトAWARD」への挑戦も。

### 応募方法

QRコードから  
お申し込みください!



応募

10/6まで



問合せ

知的システム工学科・中荻

nakakuki.takashi717@mail.kyutech.jp

ともに、  
地域のこれからを。